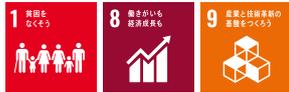


□ 要請番号 (JL01824A11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	A101 コミュニティ開発	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

クラビ県コミュニティ開発事務所

3) 任地 (クラビ県ムアンクラビ郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約3.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

バンコクから南西に約800km、サンゴ礁に囲まれたピピ諸島など多数の美しいビーチリゾートで有名なクラビ県は、国際空港があり国内外から多くの観光客が訪れる。配属先は県に設置されるコミュニティ開発局の支局であり、観光開発による地域経済の活性化を目標とする。県内全域の村を対象に、地域の課題を踏まえ特色を活かした観光商品開発、販路開拓の支援を行い住民の収入向上を目指す。通常は職員5名で分担して村を訪問し、調査、相談、フォローアップ等を行う。予算があればワークショップも実施する。過去にJICAの技術協力「コミュニティ起業家振興プロジェクト(D-HOPE)」が実施され、配属先は県内6か所でその取り組みを継続・実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

対象の村は配属先から1~90km程の平地や丘陵地に位置する農村部。村の特徴は様々で、一村一品運動(OTOP)の商品がある村、文化や生活様式の体験活動を商品とする村、D-HOPEの手法を取り入れた手作り体験を提供する村もある。クラビ県には国内外から多数の観光客が訪れるものの、行き先は有名ビーチリゾートに偏りこれらの村々を訪れる観光客は非常に少なく、地元住民の収入創出に繋がらないことが大きな課題である。観光マップやパンフレットを作成し、YouTube等で広報活動に取り組んでいるが、タイ人にもほとんど認知されていないのが現状である。まずはOTOPに取り組む39の村の観光開発を重点的に進めモデルとしたい意向である。そのために、地域おこしや地域産品紹介等の日本の知見を活かし、新たなアイデアでより良い商品開発や効果的な広報に取り組み、観光を盛り上げることが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 有名ビーチに集中する観光客を各村々へ誘致するため、観光客のニーズや地域の課題等を調査・分析し、結果を地域開発に活用する。
- より良い観光商品開発、品質向上、販路開拓のための助言を行う。
- 広報活動の企画・運用に関して改善策を提案し、実施する。
- 起業家能力強化のための支援・助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、PC、インターネット、事務用機器(プリンター等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

職員5名(男女、30～40代)

活動対象者:
クラビ県内の村の住民

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 備考：同僚のレベルに合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：観光管理・開発実務へ助言が必要

[汎用経験]：

・観光開発・観光マーケティングの知識・経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(20～37℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

活動では最長1週間ほどの出張もある。配属先のホームページは[こちら](#) クラビ市では、市内の観光開発に取り組むために2022年より草の根技術協力「タイ地域ブランドの創出による産業振興政策支援プロジェクト」が実施されているが、現状、配属先との直接的な関わりはない。タイの住居は、キッチンや洗濯機がない住居が一般的。